

科目ナンバリング		U-LAS05 20058 SJ39										
授業科目名 <英訳>		地理学基礎ゼミナールIII（地理情報） Introduction Seminar on Geography III (Geographic Information)					担当者所属 職名・氏名		人間・環境学研究科 准教授 久木元 美琴			
群	人文・社会科学科目群			分野(分類)		地域・文化(各論)			使用言語	日本語		
旧群	A群	単位数	2単位		週コマ数	1コマ		授業形態	ゼミナール（対面授業科目）			
開講年度・ 開講期	2025・後期		曜時限	水3			配当学年	全回生		対象学生	全学向	
【授業の概要・目的】												
本授業では、地理情報および地図学に関する基本的な理論や近年の研究動向を学ぶとともに、地理情報システム（GIS）の導入的実習を行う。これにより、地理学の研究遂行に必要な地図・地理情報に関する知識や地図作成の基礎的スキルを習得することを目指す。また、作図や分析の結果を受講生どうしで共有して意見交換を行うことで、より適切な地図表現やプレゼンテーション能力を涵養する。実習に際しては、WebGISおよび無料のソフトウェア、データを使用して授業を進める。												
【到達目標】												
GIS（地理情報システム）の原理や方法を理解し、GISを用いた基礎的な地図作成能力および分析手法を習得する。												
【授業計画と内容】												
受講生の人数や進度に応じて、回数や順番を変更する場合がある。												
第1回 イントロダクション：地理学と地理情報 第2回 地図および地理情報の基礎 第3回 地理情報システム（GIS）の基本的知識 第4回 地理情報システム（GIS）の近年の動向 第5回～14回 以下の内容についてそれぞれ1～2回をかけて実習を行い、適宜受講生によるプレゼンテーションとディスカッションを取り上げる。 GISの基本操作 地理空間情報の取得 統計地図の作成と注意点 アドレスマッチング ジオリファレンス 地形データの入手と地形表現 第15回 フィードバック												
【履修要件】												
実習は、Windows環境を想定している。基本的なWindowsの操作方法を理解していることが望ましい。												
【成績評価の方法・観点】												
平常点100％（実習への参加と課題提出40％、プレゼンテーション40％、グループワークまたはディスカッションへの参加状況20％）												

地理学基礎ゼミナールIII（地理情報）(2)へ続く↓↓↓												

地理学基礎ゼミナールⅢ（地理情報）(2)

[教科書]

プリント等を配布する。

[参考書等]

（参考書）
授業中に紹介する

[授業外学修（予習・復習）等]

事前に配布した資料を用いて事前学習を行い，授業後には復習・自習を行って実習内容の確認または課題を行う。

[その他（オフィスアワー等）]

実習指導および質疑応答に適切に対応するため、上限を15名とする。とくに履修を希望する学生には事前課題による「教員推薦」を行う予定。

この授業ではパソコンを利用する。USBメモリなどの外部記録装置を各自用意して持参すること。実習は、Windows環境を想定している。

GISソフトは無料のものを用いる予定なので、私有のパソコンで予習や復習をすることを推奨する。ただし、パソコンのスペックによってはデータ処理に時間がかかる可能性もある。毎回の参加とグループワークやディスカッションへの積極的な参加が求められる。

[主要授業科目（学部・学科名）]

総合人間学部